

あいら牛みごとな活躍



宮城県仙台市で9月7日から11日の5日間。第11回全国和牛能力共進会が開催されました。鹿児島県は9つの審査区のうち4つの区で優等賞1席を獲得、出品牛すべてが上位6席以内に受賞するなどし、団体総合日本一の称号に輝きました。会場では等級結果が発表されるたびに大きな歓声が上がり、誇らしく掲げられた「かごしま黒牛」の



鹿児島黒牛が つかんだ日本一!!

第11回全国和牛能力共進会 団体総合優勝

「第11回全国和牛能力共進会」で鹿児島県が全国一位に輝き、当JA管内から出場した和牛についても、優等賞の1席、2席、3席を勝ち取るなど素晴らしい成績を挙げることができました。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。5年後の2020年に開催される「第12回全国和牛能力共進会」は、霧島市で開催することが決定しており、今回の結果は、あいら牛の名を全国に高めるための大きな弾みとなりました。

そこで、当管内から出場した和牛が素晴らしい成績を残したことを広く周知し、5年後の鹿児島大会（霧島市開催）に向けた畜産農家の士気を高める中で畜産振興を図ることを目的に、宮城全共の取り組みをまとめた特集号を作成する運びとなりました。



あいら農業協同組合
代表理事組合長 中條 秀二

日本一に貢献した あいら牛農家を紹介します。

霧島市
霧島

第2区(若雌2) 最優秀賞3席受賞



園田 義明さん

全共に出品できるだけだともいながらも上位3席を獲得でき、関係者の皆様へは「感謝」の一言です。全共では6区以外では肝付や曾後に後援を拝する時が多かったが、あいら牛も全国のトップクラスに並ぶ事が出来たと思います。鹿児島大会では後継者世代に全区で1席を狙ってほしいです。



牛名:あつこ

始良郡
湧水町

第6区(高等登録群) 最優秀賞1席 農林水産大臣賞



前田 格男さん

反響の大きさに驚いています。1席獲得は関係者の細かい指導のおかげです。「チーム鹿児島」「チームあいら」は日本一を獲得するという思いが一つになった素晴らしいチームでした。鹿児島大会の6区では、福山、湧水に次いで3連覇を是非達成してほしいです。



牛名:ともゆき・ともただひら・ともただひらの1

霧島市
牧園町

第8区(若雄後代検定牛群:肉牛区) 最優秀賞2席



JAあいら中央肥育牛センター 濱田 誠所長

多くの方々から御指導、御協力を頂き無事に宮城全共を終える事が出来ました。県内JA肥育牛センターでは初めての出品でありましたが、素晴らしい素牛に恵まれ鹿児島黒牛日本一に貢献する事が出来、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。今後も安心安全な美味しい「あいら牛」生産に微力ながら努めて参ります。



牛名:綾太郎



宮城全共には多くの関係者が足を運び、あいら牛の快挙に声援を送りました。その中に、県・市町・JAで構成する宮城全共始良地区推進協議会のメンバーがいました。メンバーは、日本一の奪回と担当する牛の日本一を信じて、農家のサポートを続けてきました。



僕たちも頑張ったけど
牛はもっと頑張ったんですよ

(北部地域営農センター 木原 裕樹)



2区の園田さんは「技術員の並々ならぬ努力を見てきた。彼らに出会えてよかった。6区の前田さんからは「暑い中、ここまでするかと思うほど一生懸命取り組んでくれた」と感謝の言葉を頂きました。



おかげさまで
10キロ
痩せました。

(東部地域営農センター 酒匂 翔吾)



JAや市町の取組みは今回に限ったことではありません。前回の長崎全共でも今回と同じ6区で優等賞1席を獲得しています。「あいら牛」の名を全国に広めたいという熱意が、今回の快挙につながりました。

次回 全国和牛 能力共進会

2022霧島で開催!!

第12回鹿児島全共はスタートしました。心ひとつに取り組んでいきましょう。

今回の特集では、かねてより畜産振興に応援いただいている、県知事、国会議員、市・町のトップの方々からの応援メッセージをいただきました。



Cheering Message



鹿児島県知事 三反園 訓

第11回全国和牛能力共進会では、始良地区の優等賞1席、2席、3席をはじめ、鹿児島が一丸となり、素晴らしい成績をおさめ、悲願の日本一を獲得できました。今後、「鹿児島黒牛日本一」の称号を全面に打ち出し、皆様と連携して、あらゆる機会を捉えて積極的に国内外へPRしてまいります。5年後に霧島市で開催される第12回鹿児島大会に向けて、連覇を目指して、チーム一丸となって取り組んでまいります。



Cheering Message



自由民主党国会対策委員長
全国肉用牛振興基金協会会長
衆議院議員 森山 裕

第11回全国和牛能力共進会で、鹿児島県が悲願の日本一を獲得されましたこと、また、出場された全頭が入賞されましたことは、極めて偉大なことであり心よりお祝い申し上げます。そして、その原動力にJAあいらからの出品牛が、その役割を大きく果たしてくださいました。私も会場で感激の極みでした。畜産関係者の皆様の長年のたゆめご精進の積み重ねに最高の敬意を表します。鹿児島黒牛ブランドが国内外に、大きく飛躍し、経済効果をもたらすことと期待しております。5年後は地元の霧島市で開催されます。更に飼育技術の向上に努め、次回の鹿児島大会での連続日本一達成を目指してみんなで頑張ってください。

鹿児島全共に向けて JAあいらの取り組み

始良管内の繁殖基盤は、生産農家の高齢化による経営中止・縮小がある一方で、若手後継者の規模拡大等もあり、ここ数年は減少幅が緩やかになっている状況です。子牛価格は枝肉相場の低迷や輸入牛肉の増加等により下げ傾向で推移していますが、購買者

からは肉質・肉量の期待される産子が多く、品質的に揃っていると高く評価されています。今後とも子牛育成マニュアルに沿った飼養管理や適正出荷、優良雌牛の導入・保留を図っていく必要があります。さて、第11回全共宮城大会では、あいら管内の出品者3名が優秀な成績を受賞され、本県の団体総合優勝に貢献することができました。このことは、出品者関係者が一致団結して取り組んだ成果だと考えます。次回の第12回全共鹿児島大会に向けては、優良

雌系統の導入保留の推進や高等登録の受審推進、候補牛造成確保のための計画配、優良雌牛の保留、ならびに飼養管理状況の調査、さらに県推進協議会と連携した導入保留助成対策、若手技術員の指導技術講習などに取り組んでまいります。



Cheering Message



元 衆議院農林水産委員長
衆議院議員 小里 泰弘

第11回全国和牛能力共進会において、鹿児島県が全国1位の栄冠に輝き、なかでも、あいら牛が優等賞の1席、2席、3席を勝ち取るなど素晴らしい成績を上げたことは、我が郷土の誇りとするところです。関係者の皆様のたゆめ努力と積み重ねた技術の賜物であり、心からお慶び申し上げます。次回霧島会場でのご共進は正に千載一遇のチャンスです。さらに高みを目指し、生産者の皆様を始め、関係者の皆様のご活躍を祈念申し上げます。



Cheering Message



自由民主党農林部会長
参議院議員 野村 哲郎

第11回全共での鹿児島県の総合優勝は素晴らしい快挙であり、JAあいらからも、第6区で農林水産大臣賞を受賞された前田さんをはじめ、園田さん、JA肥育牛センターが入賞されました。私も、全共に参加させて頂き、当日は一緒に喜びを分かち合い、大変感動いたしました。心からお祝い申し上げます。今回の結果が、JAあいらの畜産振興と5年後の全共鹿児島大会での更なる飛躍への一歩となりますことを期待申し上げます。



Cheering Message



霧島市長 前田 終止

和牛五輪、日本一おめでとうございます。農家の皆さまをはじめ、農協など関係者の方々のご尽力により奪還した勝利です。5年後の本市での大会に大きな励みとなりました。この大会は経済波及効果も絶大であることから、今後も関係各位の協力を頂きながらオール霧島の体制で準備を進めるとともに、和牛日本一の称号を生かした鹿児島黒牛のブランド力の向上に取り組んでまいりたいと考えております。



Cheering Message



始良市長 笹山 義弘

鹿児島黒牛が念願の和牛日本一の栄誉に輝きましたこと、誠におめでとうございます。日々のたゆめ研鑽と惜しみない愛情を注いだ畜産農家の方々の努力、そして関係各位の支援があつてこそこの快挙であったと言えるでしょう。いよいよ5年後は鹿児島大会です。「チームかごしま」として、関係機関が一体となった取組にご期待申し上げますと同時に、鹿児島大会の大成功をご祈念申し上げます。連覇に向けて「チェスト！」



Cheering Message



湧水町長 池上 滝一

「第11回全国和牛能力共進会」鹿児島県総合優勝おめでとうございます。また「第6区高等登録群」の部優等賞1席の前田格男氏をはじめ管内出品者及び関係者皆様のご尽力に敬意を表します。今回の栄誉は、鹿児島黒牛の名を国内外に轟かせ、畜産振興に一層の弾みが期待されます。すでに5年後の鹿児島大会にむけ戦いは始まっています。本町もできる限りの支援をいたしますので地元開催を連覇で飾りましょう。



経済効果を期待

宮城全共では約42万人が来場し、110億8千万円の経済効果があつたと発表されました。共進会にあわせて、開催県の食、観光、物産、歴史文化などをPRするイベントも開かれるため、開催地には多くの来場者が訪れ、大きな経済効果が期待されます。今回の結果をうけ、マスコミ等でも連日のように大きく取り上げられ「日本一の和牛県」として、鹿児島県の和牛畜産事業に、期待が高まっています。



JAあいらは これからも畜産振興に全力投球!!



「鹿児島黒牛」や「あいら牛」は今回の日本一を獲得してブランド化に向けて、大きく動こうとしています。

関係機関と連携しながら、JAあいらはこれからも畜産振興に全力で取り組んでまいります。みんなで盛り上げていきましょう。